

# 那珂市の財政事情

問い合わせ

財政課財政グループ  
☎298-1111  
(内線522・523)

## 平成30年度決算・財政健全化判断比率・令和元年度上半期執行状況

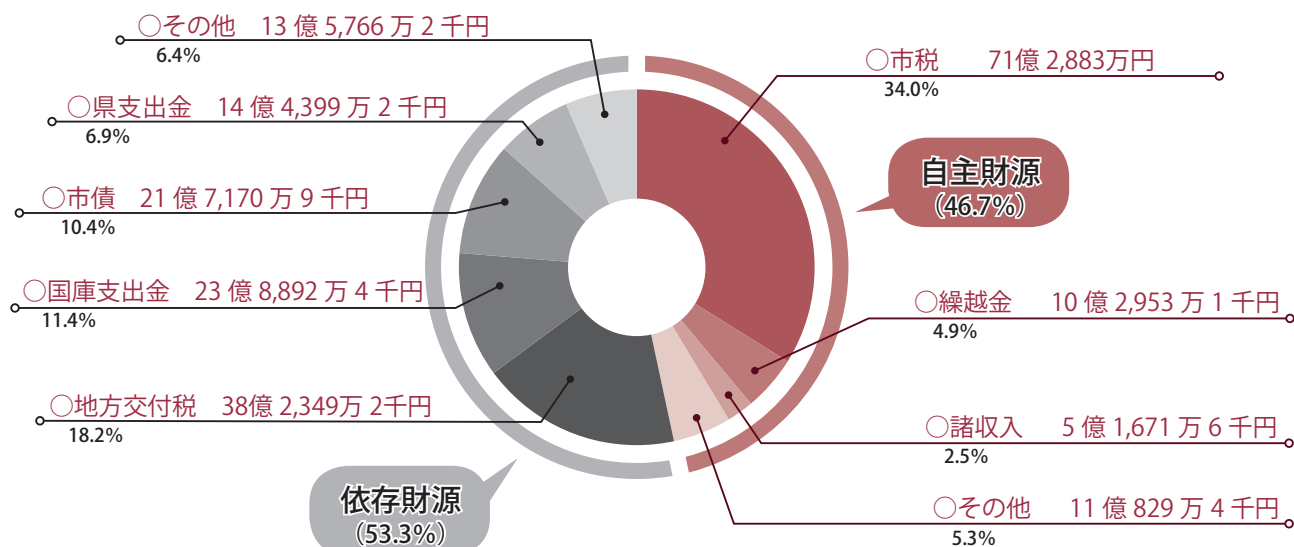
市では、市民の皆さんに市政運営の状況をご理解いただくため、毎年2回、財政事情を公表しています。  
今回は、9月の市議会定例会で認定された平成30年度決算の状況および平成31年4月1日から令和元年9月30日までの予算の執行状況などについてお知らせします。

### ①平成30年度決算

#### ◆一般会計の決算状況

【歳入】209億6,915万円

自主財源…市民税や固定資産税など、市が自ら確保した財源  
依存財源…国や県から交付されたり割り当てられる財源



#### ○那珂市の歳入と歳出を家計に例えると…？

例えば月の収入を30万円とすると…

##### ○収入…月30万円

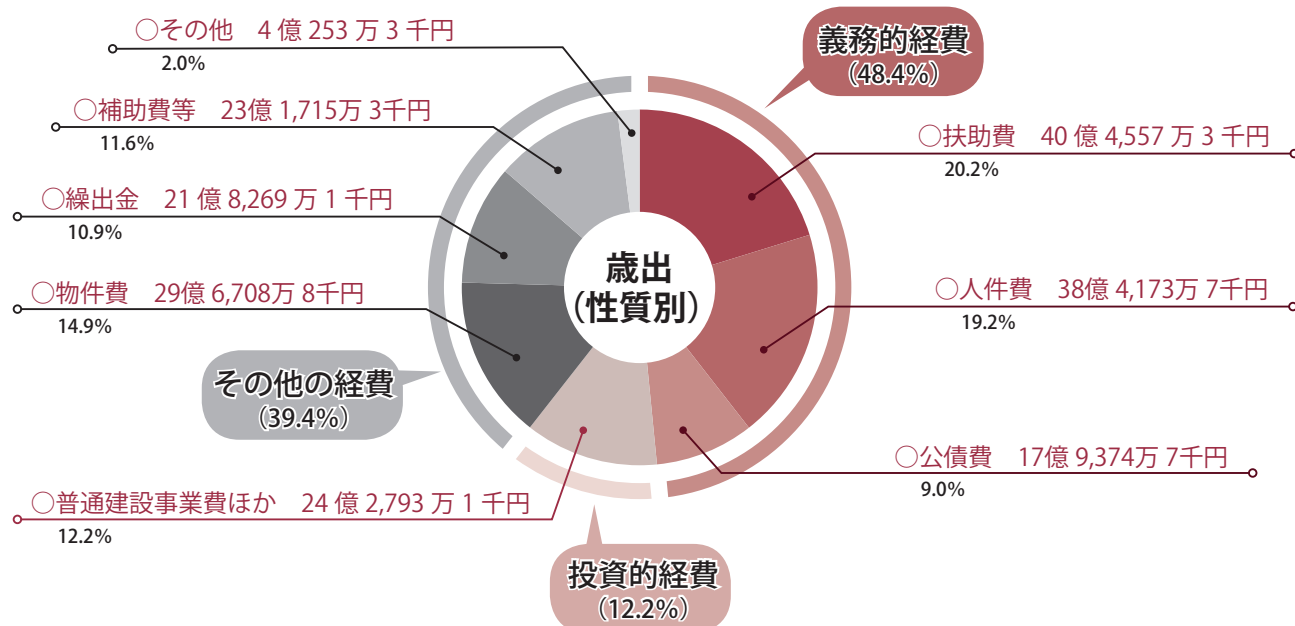
区分	金額	構成比	費目
給与(基本給)	10万2,000円	34.0%	市税
給与(諸手当)	7万4,100円	24.7%	地方交付税・交付金など
パート収入	7,500円	2.5%	使用料・手数料など
預金引き出し	8,100円	2.7%	繰入金
前月から繰越金	1万4,700円	4.9%	前年度繰越金
その他臨時収入	7,500円	2.5%	諸収入
ローン借入れ	3万1,200円	10.4%	市債
親せきからの援助	5万4,900円	18.3%	国庫・県支出金

##### ○支出…月28万5,900円

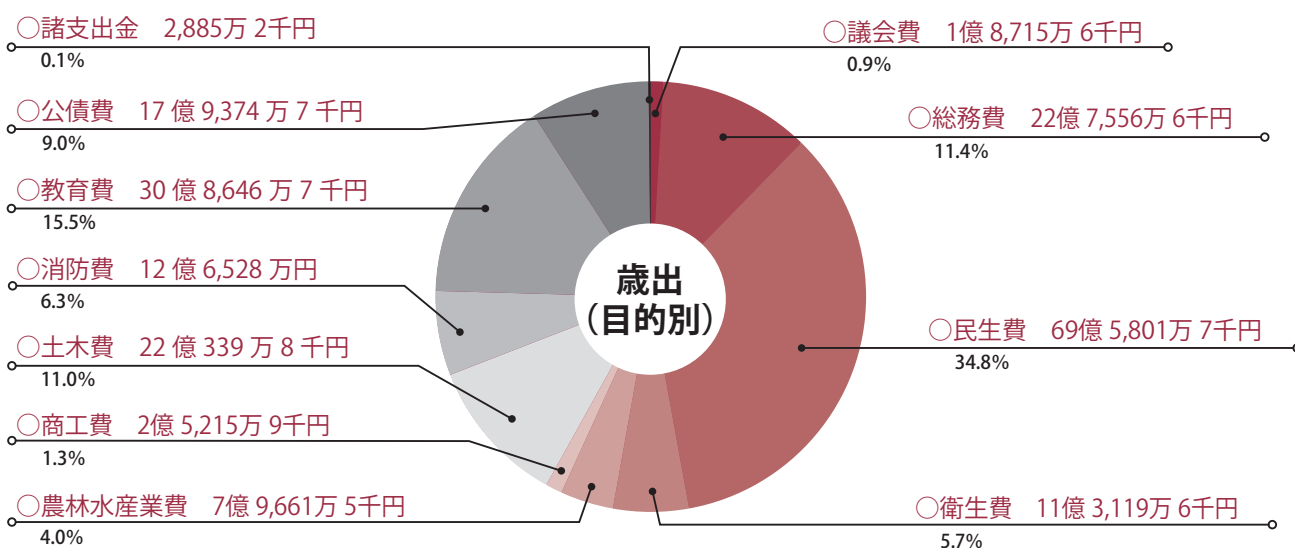
区分	金額	構成比	費目
生活費(食費・光熱水費など)	9万7,500円	34.1%	人件費、物件費
医療・介護・教育費など	9万900円	31.8%	扶助費、補助費など
家の増改築・車の購入など	4万300円	14.1%	普通建設事業費など
子どもたちへの仕送りなど	3万1,200円	10.9%	貸付金、繰出金など
ローンの返済	2万5,700円	9.0%	公債費
預金	300円	0.1%	積立金

●収入支出差引 1万4,100円  
●家電購入の残金ボーナス払い 1,500円  
●実際の収支 1万2,600円

# 【歳出】 199億7,845万3千円



義務的経費……職員の給与や社会保障費など、支出が義務付けられている経費  
 投資的経費……道路や公共施設などの建設や用地購入などにかかる経費  
 その他の経費…上記以外にかかる経費



## 特別会計 の 決算状況

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、一般会計とは別に経理を行う会計です。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険(事業勘定)	58億 6,825万4千円	58億 2,493万2千円	4,332万2千円
下水道事業	22億 2,192万4千円	21億 3,573万6千円	8,618万8千円
公園墓地事業	1,581万6千円	892万3千円	689万3千円
農業集落排水整備事業	11億 2,134万1千円	10億 8,348万6千円	3,785万5千円
介護保険(保険事業勘定)	45億 8,770万7千円	43億 5,982万8千円	2億 2,787万9千円
上菅谷駅前地区土地区画整理事業	1億 432万8千円	1億 388万7千円	44万1千円
後期高齢者医療	6億 1,429万8千円	6億 1,251万7千円	178万1千円
合計	145億 3,366万8千円	141億 2,930万9千円	4億 435万9千円

## 市債の状況

費目	平成30年度末現在高	対前年度増減
一般会計債	174億4,218万9千円	4億8,718万2千円
下水道事業債	104億524万3千円	△115万8千円
農業集落排水整備事業債	46億6,657万7千円	1億1,748万5千円
土地区画整理事業債	3億6,543万6千円	△8,920万2千円
水道事業債	18億3,722万8千円	5億4,733万8千円
合計	347億1,667万3千円	10億6,164万5千円

## 市有財産の状況

区分	平成30年度末現在高	対前年度増減
土地	179万3,631㎡	△3,651㎡
建物	16万7,550㎡	1,308㎡
有価証券	1,334万6千円	△4万 円
出資による権利	7,731万9千円	40万 円
債権	1,327万5千円	△287万5千円
基金	76億8,687万3千円	△3億8,849万7千円

※水道事業会計分は含まない。

## 水道事業会計決算状況

区分	平成30年度決算額	対前年度増減
収益的収入	12億5,574万2千円	404万9千円
収益的支出	9億8,957万5千円	△3億1,741万3千円
資本的収入	6億5,907万 円	1億2,706万3千円
資本的支出	10億5,040万6千円	1億2,462万4千円

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。

- 収益的収支…事業の管理運営など経常業務に関する収入および支出(消費税込)
- 資本的収支…水道管の敷設など建設改良費に関する収入および支出(消費税込)

※資本的収入の支出に対する不足額は、内部留保資金などで補てんしました。

## 市税負担の状況

税目	平成30年度決算額	1世帯当たりの負担額	1人当たりの負担額
市民税	30億745万5千円	13万2,434円	5万4,909円
固定資産税	32億6,790万3千円	14万3,903円	5万9,664円
軽自動車税	1億6,939万7千円	7,459円	3,093円
市たばこ税	3億7,452万5千円	1万6,492円	6,838円
都市計画税	3億955万 円	1万3,631円	5,652円
合計	71億2,883万 円	31万3,919円	13万156円

※世帯数 22,709 世帯、人口 54,772 人（平成 31 年 4 月 1 日現在）を用いて算出

※都市計画税は、都市計画事業などに充てられる目的税として、下菅谷地区まちづくり事業、菅谷市毛線街路整備事業、上宿大木内線街路整備事業、区画整理事業および公債費（過去の都市計画事業などで借り入れた市債の返済分）に充当しています。

# ②財政健全化判断比率の状況

那珂市の数値は**良好**であり、**健全性が保たれています！**

区分	平成30年度	早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)
健全化判断比率			
実質赤字比率	— ※黒字のため数値なし	13.03%	20.00%
連結実質赤字比率	— ※黒字のため数値なし	18.03%	30.00%
実質公債費比率	3.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	2.7%	350.0%	—
資金不足比率	— ※黒字のため数値なし	経営健全化基準 20.0%	

- 実質赤字比率……一般会計などの赤字の割合
- 連結実質赤字比率…特別会計を含む市の全会計の赤字の割合
- 実質公債費比率……借入金の返済額(公債費)の大きさ
- 将来負担比率……将来負担が見込まれる債務(借入金など)の割合
- 資金不足比率……公営企業における経営状態の悪化の度合  
※水道事業会計、下水道事業特別会計、農業集落排水整備事業特別会計の3会計が対象

## 財政健全化判断比率以外の主な財政指標の状況

### 財政力指数

財政基盤の強さを表す指標。数値が大きいほど財源に余裕があり、「1」を超えると普通交付税の交付を受けない。

数値	県内順位
0.65	26 位 / 44 市町村

### 経常収支比率

人件費や扶助費など経常的な支出が、市税などの経常的な収入に占める割合。比率が低いほど、臨時の需要に対して余裕がある。

数値	県内順位
90.9%	16 位 / 44 市町村

③令和元年度上半期執行状況

(平成31年4月1日～  
令和元年9月30日)

令和元年9月30日現在の一般会計、特別会計、水道事業会計、市有財産の状況および市債の状況について、お知らせします。

市債現在高

区分	令和元年 9月30日現在高	対前年度下半期 増減高
一般会計債	166億4,031万 円	6億1,942万1千円
下水道事業債	100億7,534万9千円	3億8,800万6千円
農業集落排水 整備事業債	45億5,333万6千円	1億9,345万9千円
土地区画整理 事業債	3億2,226万2千円	△4,317万4千円
水道事業債	18億1,157万1千円	△2,565万7千円
合計	334億 282万8千円	11億3,205万5千円

市有財産現在高

※水道事業会計分は含まない。

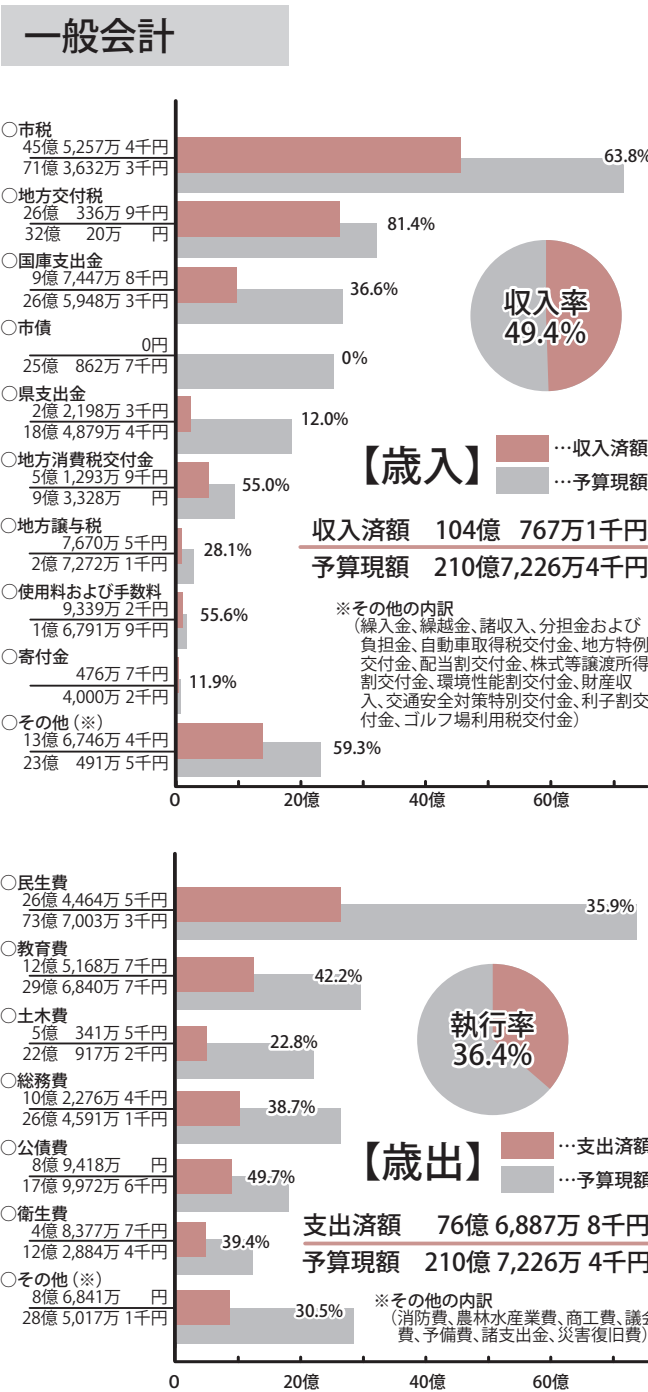
区分	令和元年 9月30日現在高	対前年度下半期 増減高
土地	179万3,739㎡	283㎡
建物	16万4,382㎡	△3,168㎡
有価証券	1,334万6千円	△4万 円
出資による権利	7,741万9千円	10万 円
債権	2,330万9千円	871万 円
基金	77億2,790万 円	1億1,658万 円

水道事業会計

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的 収支	収入 11億7,573万9千円	5億8,142万3千円	49.5%
	支出 10億9,867万8千円	3億3,781万1千円	30.7%
資本的 収支	収入 8億1,757万 円	1,069万 円	1.3%
	支出 12億2,134万8千円	9億1,044万5千円	74.5%

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収入割合	支出割合
国民健康保険(事業勘定)	57億3,236万3千円	20億5,507万2千円	19億7,336万8千円	35.9%	34.4%
下水道事業	21億6,093万5千円	3億 97万3千円	7億7,909万7千円	13.9%	36.1%
公園墓地事業	1,290万 円	1,475万5千円	126万4千円	114.4%	9.8%
農業集落排水整備事業	11億2,800万 円	1億6,356万7千円	3億6,489万3千円	14.5%	32.3%
介護保険(保険事業勘定)	47億3,146万3千円	20億3,241万3千円	18億2,545万6千円	43.0%	38.6%
後期高齢者医療	6億5,100万 円	2億3,097万1千円	2億1,349万2千円	35.5%	32.8%
合計	144億1,666万1千円	47億9,775万1千円	51億5,757万 円	33.3%	35.8%



4 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てられるものとされている。  
平成30年度一般会計決算における地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当状況は、次のとおりとなっている。

(歳入)	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	408,388 千円
(歳出)	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	6,652,754 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費内訳】 (単位:千円)

事業区分		対象事業費	財源内訳				
			特 定 財 源			一 般 財 源	
			国県支出金	地方債	その他	引上げ分の 地方消費税 交 付 金 (社会保障 財源化分)	その他
社会福祉	高齢福祉費	144,546	44,058		10,476	8,873	81,139
	障害福祉費	1,239,092	861,898		115	76,063	301,016
	児童福祉費	2,312,294	1,433,567		262,319	141,943	474,465
	母子福祉費	187,756	63,104			11,526	113,126
	生活保護費	491,663	382,042		10,235	30,181	69,205
	その他	356,824	152,654		26,371	21,904	155,895
社会保険	社会保険費	1,688,780	316,032		4,670	103,668	1,264,410
保健衛生	保健衛生費	11,532				708	10,824
	予防費	216,471	4,369		4,150	13,288	194,664
	その他	3,796	47			233	3,516
合 計		6,652,754	3,257,771		318,336	408,387	2,668,260

※社会保障4経費:制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費  
※その他社会保障施策に要する経費:社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策  
※事業費の比率に応じて、地方消費税交付金(社会保障財源化)を按分して充当している